

口腔機能低下予防への取り組み

医療法人社団 らぽーる新潟
楽しいちデイサービス

言語聴覚士 伊藤 栞
歯科衛生士 畑山 君子

口腔機能低下症とは？¹⁾



- ①疾患や傷害など様々な要因によって、口腔の機能が低下している。
- ②口腔の要因に加えて、加齢によっても、口腔機能が低下しやすい。
- ③低栄養や廃用、薬剤の副作用等によっても発症する可能性がある。

様々な要因が重なりあっている複雑な疾患と言える。

オーラルフレイルとは？²⁾

フレイル＝虚弱

むせる様になってきた……

硬い物を残す……

食欲低下

食べる物が偏る

最近言葉が聞き取りにくい……

ご飯を食べこぼす事が多くなってきた

低栄養状態になると・・・①



十分な栄養補給が必要です!

低栄養状態になると・・・②¹⁾

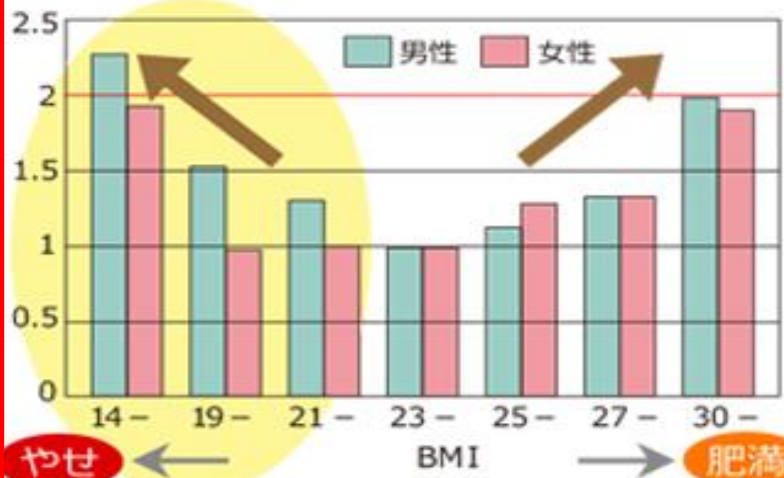
急に認知機能が低下してきた

✓ 免疫力や体力の低下

徐々に体重が低下してきた

✓ 骨折の危険増

BMI 値と死亡率との関係



肥満による死亡率よりやせによる死亡率の方が高い
(BMI23.0-24.9の死亡率を1とした場合の比較)

中年期男女におけるBMIと死亡率との関連,2002, 独立行政法人国立がん研究センターによる多目的コホート研究HPより,
<http://epi.ncc.go.jp/jphc/>



口腔ケアで予防が出来る？¹⁾

- * 身体機能の回復
- * 食事が楽しくなる
- * 人との会話が
コミュニケーション

- * ムシ歯・歯周病の治療と予防
- * 呼吸性肺炎の予防
- * 口臭の除去
- * お口の爽快感

口腔ケア



身体機能の維持へ

- * 体力が向上する
- * 免疫力や抵抗力が向上する

- * 消化吸収が良くなる
- * 唾液の分泌量が増える
- * あご・お顔・口腔内の機能を保つ

改善

口腔ケアの風景①



食べ物は残って
いないかな？

うがいのときに、ムセ
はあるかな？

口腔ケアの風景②



磨き残しが多い...

舌の上も白く
汚れている...

口腔機能が
低下している？

口腔ケアって加算を算定できるの？

口腔機能向上加算という加算が算定できます！

◇算定の目的

口腔機能が低下している利用者、または、その恐れのある利用者に対し、**利用者の口腔機能の向上を目的**としており、高齢者に個別で、口腔清掃の指導や、摂食・嚥下機能に関する訓練など、適切な指導が実施されているかを認められた場合に加算が可能。



口腔機能向上加算算定方法³⁾

◇人員要件

言語聴覚士、歯科衛生士、看護職員を一名以上配置。

◇計画要件

言語聴覚士、歯科衛生士、看護職員、介護職員、生活相談員、その他の職種の者が共同して利用者ごとの口腔機能改善管理指導計画を作成する。

◇評価要件

3ヶ月毎の評価、計画の立案が必要である。

◇単位数

1月に2回までを上限とし、1回150単位を算定可能。

口腔機能向上加算算定へ



◇体験利用時に、口腔内の評価を実施

→相談員へ評価結果を報告。

新規利用になった際に、口腔機能向上加算の算定を行なえるようにしておく。

◇歯科衛生士と言語聴覚士による口腔ケアの実施

→先月より、STが口腔ケアに参加しており、口腔機能向上加算の算定者拡大をめざし、口腔ケアの内容を充実させる。

口腔ケアミーティング



◇月に

◇参加

多職種との連携を通して、
情報共有を行いやすくする。IoT

◇新規利用者に対する報告

→ 摂食嚥下機能と口腔の状態について

◇身体

→ 歩
瘦

口腔機能低下予防に
つなげていく!!!

楽しい口腔機能向上加算の算定割合

口腔機能向上加算算定者(H30.9月)

加算が算定出来ていない
要因は・・・？

算定者
29名 : 19%

未算定者
121名 : 81%





アンケートから見える

口腔ケアへの意識調査

◇口腔ケアの実施方法や、ケアプランへの導入へ向けて、口腔ケアに対する意識調査を全利用者に実施した。

◇アンケートに答えて頂いた**121名の内**、「口腔ケアを希望しない」と回答したのは、**86名だった**。

約半数以上の利用者の方は、
口腔ケアを希望しないだなんて……。



口腔ケアでの意識調査から見えるもの

◇口腔ケアの啓発活動不足

→口腔ケアのメリットが周知出来ていない…。

◇全身状態への影響についての啓発不足²⁾

→口腔機能の低下が、身体機能・栄養状態に関連している事を知らない…。



利用者の皆さんに、口腔ケアが重要であることを分かってもらうには…？

今後の課題

◇口腔ケア、口腔機能低下症に対する啓発活動

- 全利用者やスタッフに対し、口腔機能低下症と身体機能・栄養状態についてのミニ勉強会の実施など

◇集団体操の実施

- 集団体操として口腔体操の実施する

◇より詳細な要因の調査と分析

- 口腔ケアを希望しないと回答した利用者の背景について調査・分析を行い、関連学会で発表を検討している。



まとめ

- ◇口腔機能の低下と身体機能の低下、低栄養状態には関連があり、介護予防として口腔ケアを継続して行う事が、重要である。
- ◇口腔ケアの重要性を理解してもらい、口腔機能向上加算の算定拡大へとつなげる。



参考文献・引用文献

- 1) 高齢期における口腔機能低下—学会見解論文2016年度版—, 水口 俊介, 津賀 一弘, 池邊 一典, 上田 貴之, 田村 文誉, 永尾 寛, 古屋 純一, 松尾 浩一郎, 山本 健, 金澤 学, 渡邊 裕, 平野 浩彦, 菊谷 武, 櫻井 薫, 老年歯学, 32:81~99, 2016.
- 2) オーラルフレイルの概要と対策, 平野 浩彦, 日老医誌, 52:336-342, 2015.
- 3) 口腔機能向上マニュアル～高齢者が一生おいしく、楽しく、安全な食生活を営むために～（改訂版）, 厚生労働省, 2009.